

4

バイオテクノロジーってなあに？

「バイオロジー（生物学）」と「テクノロジー（技術）」の合成語です。

生物の持つさまざまな働きを上手に利用し、私たち人間の生活や環境保全に役立たせようという技術を広島大学工学部／統合生命科学研究科では、1.優れた生物機能を探し出す（探すバイオ）、2.生物機能の詳細を解明するバイオ（知るバイオ）3.生物機能を育て活用するバイオ（活用するバイオ）と名付け、教育・研究をしています。最新の情報も交えてわかりやすく紹介します。

講義は40分（質疑応答10分を含む）で6つの話が聞けます。

なおこの講座は、公益社団法人 日本生物工学会の後援をいただいております。

会 場	対 面 : サテライトキャンパスひろしま（広島県民文化センター5階） 501・502大講義室 わらわ : -
時 間	【1回(1)】 13:00～13:40 【1回(2)】 13:40～14:20 【2回(1)】 14:20～15:00 (休憩15分) 【2回(2)】 15:15～15:55 【3回(1)】 15:55～16:35 【3回(2)】 16:35～17:15
定 員	対 面 : 120 名 わらわ : - 名
対 象	どなたでも
受講料	無料
申込方法	郵送・Web
申込期限	一次申込締切 : 10/20 (月) ※ 定員に達しなければ 11/20 (木) (必着) まで先着順で受付

探すバイオ/眠れる微生物資源を起こす

講 師 : 統合生命科学研究科 准教授 青井 議輝

第1回 (1)

11/29 (土)

13:00～13:40

人間は自然界の微生物の1%未満しか培養する技術しか持っていません。自然界に「眠っている」有用微生物をいかに起こすか、その「魔術」をお話しします。

探すバイオ/海のバイオテクノロジー

講 師 : 統合生命科学研究科 教授 岡村 好子

第1回 (2)

11/29 (土)

13:40～14:20

海に眠る莫大な未利用の微生物資源。どうやったら利用できるのか、お話ししましょう。

知るバイオ/酵母と老化・寿命の研究

講師： 統合生命科学研究科 教授 水沼 正樹

第2回 (1)

11/29 (土)

14 : 20~15 : 00

酵母菌は単細胞微生物だけれどもヒトと同じ仕組みを持っています。その酵母菌を利用すると老化や寿命の研究もできます。いったいどんな研究か、わかりやすくお話しします。

知るバイオ/免疫・アレルギーとノーベル賞

講師： 統合生命科学研究科 教授 河本 正次

第2回 (2)

11/29 (土)

15 : 15~15 : 55

ノーベル医学賞の2割は免疫の研究。いったいどんな研究なんだろう？免疫・アレルギーってどこまでわかっているのだろうか？やさしく教えちゃいます。

活用するバイオ/微生物と物質循環

講師： 統合生命科学研究科 教授 廣田 隆一

第3回 (1)

11/29 (土)

15 : 55~16 : 35

バイオテクノロジーが、資源・エネルギー枯渇、環境汚染、食糧問題などにどのように貢献できるのか、最新の研究を紹介します。

活用するバイオ/バイオでアスベストを検出する

講師： 統合生命科学研究科 教授 黒田 章夫

第3回 (2)

11/29 (土)

16 : 35~17 : 15

バイオを利用してアスベストや毒素などを迅速・簡便に検出する、その元になったアイデアと実現までの研究を紹介します。

* 当講座は対面式のみで行われます。高校生向け講座とのジョイント講座です。

講座内容に関する
お問い合わせ先

理学系支援室(先端) 学生支援担当 担当 田中 友理

電話 : 082-424-7008

メール : sentan-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp